

## 市内小学校の体育館改修工事におけるアスベストの漏えいについて

山王台小学校における体育館改修工事において、「石綿排出作業による大気の汚染の防止に関する指導基準（以下「指導基準」と言う。）」により、アスベストを含有する屋根材の撤去中に工事エリア内でアスベスト濃度測定を行ったところ、漏えい監視の目安値（1f/l）を超えるアスベスト繊維が検出されました。現在、屋根材の撤去は中断し、原因の特定と今後の対応について検討しています。

なお、体育館の屋根材はスレート波板（セメントに繊維素材を混入した波板）で、アスベストを含有していても切断・削孔などの作業を伴わない通常の使用環境下では特別な管理を必要としない建材とされているため、中断により一部残っている屋根材から直ちにアスベストが漏えいすることはありません。

## 1 工事概要

工事件名：山王台小学校体育館改修その他工事（建築工事）

工事場所：磯子区磯子五丁目2番1号

工事期間：令和4年5月30日から令和5年2月28日まで

施工者：岡山建設株式会社

工事監理：株式会社矢野建築設計事務所

## 2 経緯（濃度測定結果は裏面を参照）

8月15日（月） 外壁材の撤去開始。（測定①）→目安値未満

16日（火）から18日（木）まで 外壁材の撤去実施。

29日（月） 濃度測定を実施。（測定②）→目安値未満

9月2日（金） 午後から屋根材の撤去開始。

→ 指導基準では「原則として作業の初日に行うこと」とされている濃度測定を実施せず。

5日（月） 屋根材の撤去実施。（測定③）→目安値を超える繊維状物質を検出。

6日（火） 屋根材の撤去は中断。

検出された繊維状物質にアスベストが含まれているかの成分分析を依頼。

7日（水） 濃度測定を実施。（測定④）→目安値未満

12日（月） 濃度測定を実施。（測定⑤）→目安値未満

20日（火） 濃度測定を実施。（測定⑥）→目安値未満

26日（月） 濃度測定を実施。（測定⑦）→目安値未満

29日（木） 詳細な分析の結果、測定③で検出された繊維状物質に目安値を超えるアスベストが含まれていたことが判明。

10月3日（月） 濃度測定を実施。（測定⑧）→目安値未満

※ 屋根材の撤去は9月2日及び5日の2日間のみ実施しています。

## 3 今後の対応

## (1) 説明会の開催

山王台小学校に通う児童の保護者及び近隣にお住まいの方を対象に、事故原因と再発防止策及び今後の対応について、近日中に説明会を実施します。

## (2) 原因の調査と対策の検討

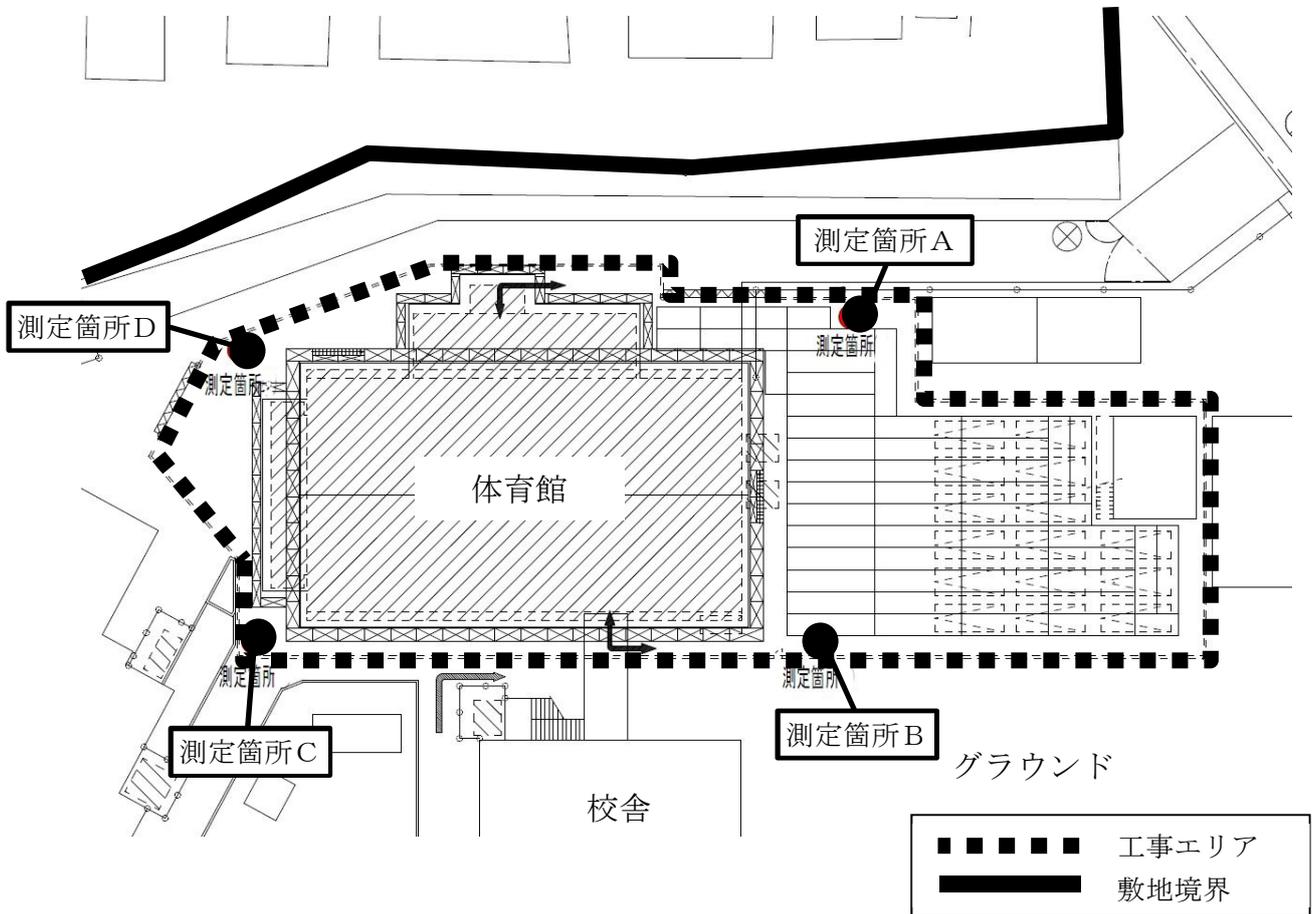
作業方法等を詳細に調査し、早急に再発防止に向けた対策を取りまとめます。

(3) 漏えい状況の調査

9月6日以降はアスベストを含有する屋根材の撤去を中断しており、中断後の測定では目安値を超えるアスベストは検出されていないことを確認しています。

今後は工事エリア外への漏えい状況について調査を行い、対応を検討します。

■ 濃度測定結果



(単位：f/ℓ) ※1

測定回	測定日	測定箇所			
		A	B	C	D
測定①	8月15日	0.28	0.17	0.11	0.22
測定②	8月29日	0.056	0.11	0.11	0.11
測定③	9月5日	0.17	0.28	7.8	22
成分分析	9月29日(※2)	-	-	18	25
測定④	9月7日	0.34	0.17	0.34	0.17
測定⑤	9月12日	0.056	0.11	0.17	0.22
測定⑥	9月20日	0.17	0.70	0.056	0.11
測定⑦	9月26日	0.11	0.056	0.11	0.17
測定⑧	10月3日	0.11	0.17	0.17	0.17

※1 濃度測定結果の単位はf(ファイバー)/ℓ(リットル)で、大気1リットル中に含まれる繊維本数を示しており、1f/ℓが漏えい監視の目安値となっています。

※2 分析結果の報告日

お問合せ先
建築局学校整備課長 寺口 達志 Tel 045-671-2912